

クーラント用自動逆洗フィルタ

リゾーナ

常に透明感のあるクーラント液を
実現します。その結果

不良率の低減

メンテナンスの軽減

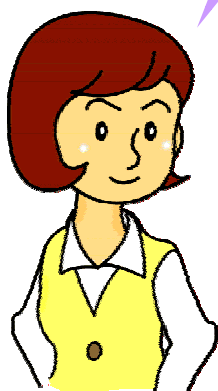
砥石の寿命延長

をお約束します。

- ・用途：研削盤など工作機械
- ・被削材：鉄、アルミ、カーボン、セラミック
- ・切削液：油性、水溶性



絶対15 μ 、25 μ 、50 μ エレメントの選択で
各種工作機械にマッチした清浄能力を発揮します！

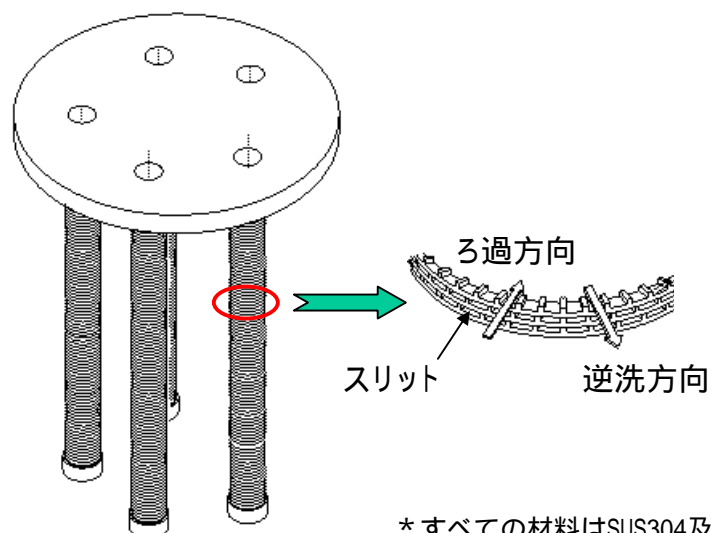


デモ機の運転結果により
最適な機種を選定いたします。



アメロイド

ワイヤスリットエレメント



ステンレス細線にノッチを形成させながら巻き上げる
ことにより、ワイヤ間に
スリットができます。

(左図参照)

スリットの高さは
15 μ 、25 μ 、50 μ など
各種あります。

*すべての材料はSUS304及びSUS316Lです。

逆洗機構

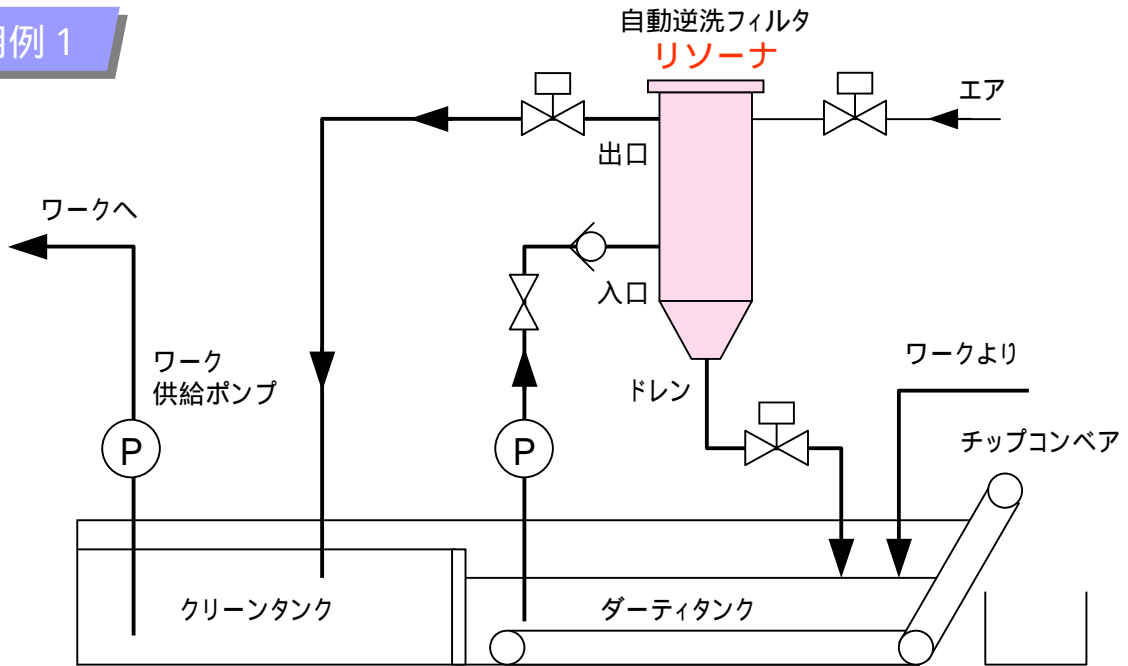
1. 運転開始時は差圧がほぼ 0.00 MPaであります。
2. クーラント中の異物がエレメントに付着することで徐々に差圧が上昇します。
3. 差圧が0.05MPaに達すると逆洗が開始されます。また差圧に関係なくタイマ動作により4時間毎に逆洗します。差圧、タイマは任意に設定できます。
4. ポンプが停止した後、出口自動弁が閉まり、ドレン自動弁とエア自動弁が開きます。エアによりケーシング上部のクーラントが勢いよくエレメントの内から外に噴射され、エレメントは洗浄されます。わずか2秒で器内のクーラントはドレン弁より排出されます。
5. ドレン弁とエア弁が閉まり、出口弁が開きます。
その後、ポンプが始動して運転再開です。

エレメント洗浄サービス

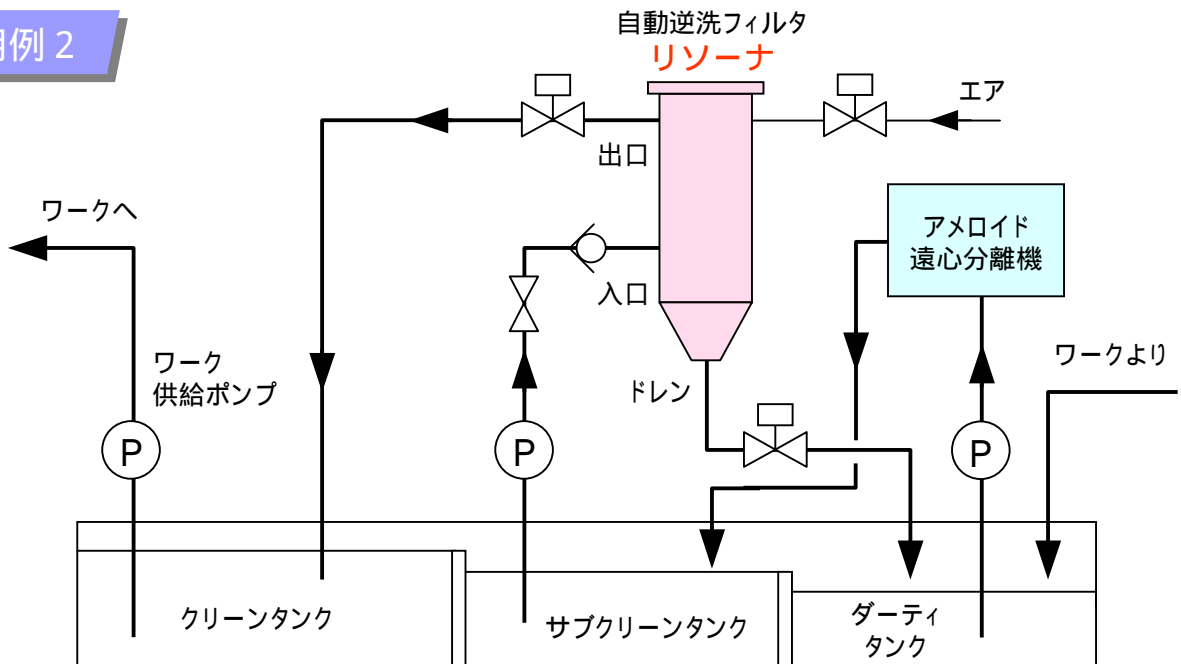
以上の逆洗工程により、ほぼ100% 差圧は0に復旧いたします。
しかしながら、クーラント中の異物がエレメントのスリットに深く食い込んでしまうと、通常の逆洗では除去することが不可能です。この現象が続くと、次第に逆洗間隔が短くなり、ついにはポンプは停止します。
目詰りしたエレメントは、弊社にて超音波洗浄とエアブローにて再生いたします。その間、予備のエレメントを装着し運転していただきます。

配管図

使用例 1

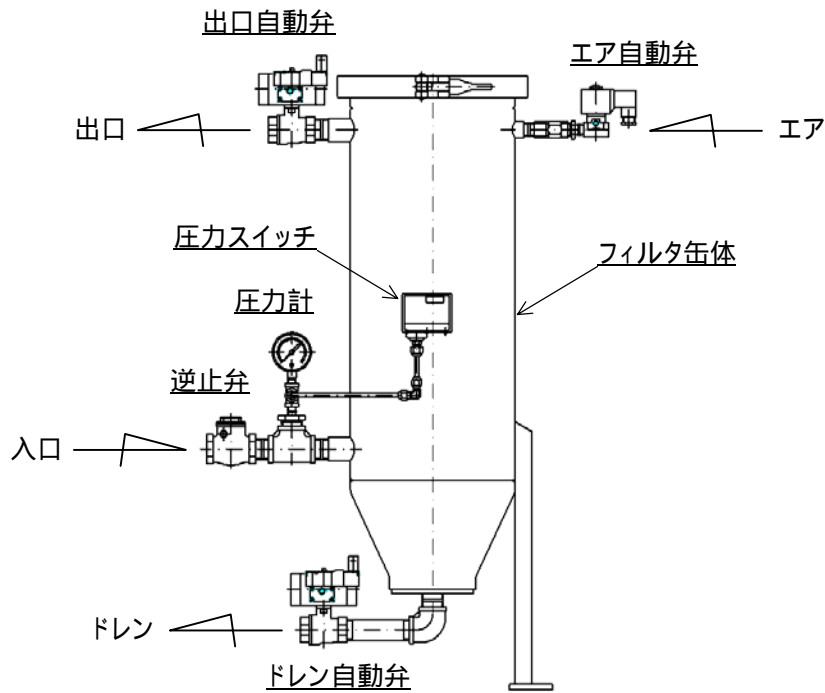


使用例 2



リゾーナ自動逆洗フィルタはダーティタンク、またはサブクリーンタンクより液を引き、出口はクリーンタンクへ配管します。
逆洗ドレンはダーティタンクへ戻しますので、クリーンタンクは常に異物のない状態を維持することができます。
リゾーナはあくまでもガードフィルタとしての役割であり、研磨粉などのスラッジを系外に排出することはしません。
チップコンベアや遠心分離機を常設されたり、タンクの底に溜まったスラッジを弊社製「GH9型遠心掃除機」などで定期的に掃除していただきます。

外形図



仕様

| 型式 | | RN4 - 5 | RN5 - 5 | RN5 - 10 |
|-------------|----------|-------------------------------|-------------------|-------------------|
| 流量 L/min | 50 μ | 50 | 110 | 220 |
| | 25 μ | 40 | 88 | 170 |
| | 15 μ | 25 | 55 | 110 |
| エレメント型番 | | SF4-50 (-25, -15) | SF5-50 (-25, -15) | SF5-50 (-25, -15) |
| エレメント本数 | | 5 | 5 | 10 |
| 口径 | 入口・出口 | 25A | 25A | 40A |
| | ドレン | 25A | 25A | 40A |
| | エア | 10A | 10A | 10A |
| 寸法 (mm) | 長さ | 515 | 665 | 800 |
| | 幅 | 280 | 390 | 470 |
| | 高さ | 810 | 1150 | 1150 |
| 重量 | | 23 | 62 | 125 |
| ユーティ リティ | 電源 | AC200V 3 | | |
| | エア圧 | 0.4 ~ 0.7 MPa | | |
| 装備品 | | 圧力スイッチ、圧力計、逆止弁、自動弁×3個、ポンプ、制御盤 | | |
| オプション | | タンク、チップコンベア、ワーク供給ポンプ | | |

- * 流量は水溶性クーラント液の場合です。
- * エレメント型番の最後の数字はノッチの高さ (μ) です。
- * 集中清浄装置についてもご相談ください。



株式会社 **アメロイド日本サービス社**

本社 〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町1-6-12
 TEL 045-681-5968 FAX 045-681-5999
<http://www.ameroid.co.jp> E-mail info@ameroid.co.jp